

令和6年デジタル庁政策評価・行政事業レビュー公開プロセス 取りまとめコメント
「ベース・レジストリ事業」

- ・アウトプットとアウトカム、特にアウトカムの指標に関して、事務負担の軽減においては国民と行政職員を分けて考えるなど、よく精査すべき。
- ・ベース・レジストリ事業においてできるようになること、できないことを明確にすべき。
- ・アウトカム、アウトプットに関して、ダッシュボードなどに利用率や利用件数といった指標を掲げ、ベース・レジストリの利用状況について可視化するような取組を検討すべき。
- ・他省庁のデータベースとの関係について、各データベースの目的等を踏まえた上で、関係性を整理していくべき。
- ・データベースの整備に関して、地方自治体側の負担を増やさないようにするなど、コスト面も含めて、ベース・レジストリの維持・運用のための適切な体制を検討すべき。